

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	萌出阻害病変除去後の埋伏歯の自然萌出に関する臨床的検討
該当者	2011年以降に当院で顎骨腫瘍摘出術等を受けて埋伏歯の萌出状態を観察している患者さん
当院の研究責任者	歯科口腔外科 濱本宜興
研究代表者	濱本宜興
本研究の目的	歯の萌出阻害病変の除去後の埋伏歯の自然萌出状態を観察することにより、予知性の高い治療方法とするための適応症や術式を検討する
実施期間	2017年9月1日～2017年10月22日
研究の方法	電子カルテ上のX線写真や個別に撮影した口腔内写真を利用して、埋伏歯の萌出状態を観察します
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、治療経過
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を第62回日本口腔外科学会で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	歯科口腔外科 濱本宜興 023-685-2626